

令和 7 年 11 月発行

宇佐市消防本部

宇佐市大字石田 176 番地

TEL 32-0119 FAX 33-0621

消防うさ No.47

火災件数 30 件 救急件数 2474 件

(令和 7 年 9 月 30 日現在)

秋季全国火災予防運動を実施します

火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災の発生を防止し高齢者等を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として実施されます。

実施期間

11 月 9 日(日)~11 月 15 日(土)

住宅防火 いのちを守る 10 のポイント

4 つの習慣

- ・寝たばこは絶対にしない、させない。
- ・ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ・こんろを使うときは火のそばを離れない。
- ・コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6 つの対策

- ・火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- ・火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10 年を目安に交換する。
- ・火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防炎品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- ・お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- ・防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。



火災予防期間中に幼年消防クラブの防火演奏が行われます。園児がこの日のために一生懸命練習しましたので是非応援に来てください。

- ・ 11 月 11 日 (火) 10 時 00 分~ 豊川こども園幼年消防クラブ
場所 トキハインダストリー宇佐四日市店
- ・ 11 月 13 日 (木) 10 時 30 分~ ことぶき幼稚園幼年消防クラブ
場所 トキハインダストリー長洲店



感震ブレーカーをご存じですか？

過去の大地震において、電気を原因とした火災が多く発生しています。

平成7年の阪神淡路大震災においては、139件の地震火災のうち、電気火災が85件、平成23年の東日本大震災においては、108件の地震火災のうち、電気火災が58件発生しています。

**感震ブレーカーを
設置しましょう!!**



【感震ブレーカーの種類】

- | | |
|-----------|------------|
| ・分電盤タイプ | 金額は製品によっ |
| ・コンセントタイプ | てことなりますが、 |
| ・簡易タイプ | 3,000円～8万円 |
| | 程度 |



詳しくはこちら

住警器の点検をしていますか？

住宅用火災警報器の設置が義務化されて10年以上が経過しました。一般的には電池で動いており、常に火災を感知するために作動しています。その電池の寿命が概ね10年とされており、作動しなくなったものについては本体自体の買い替えをお願いしています。いざというときにしっかり作動するよう月1回程度の定期的な点検をお願いします。詳細な方法については市ホームページにて紹介しています。



詳しくはこ
ちらから↑



あなたのチカラを消防団に あなたも消防団に入りませんか！

宇佐市消防団では、地域に根ざす消防団員を募集しています。「自らの地域は自らで守る」をモットーに、市民が安心・安全に暮らせるよう崇高な消防精神をもって活動しています。入団をお待ちしています。